

彩の合気

発行/埼玉県合気道連盟

本年の抱負

埼玉県合気道連盟 理事長 三輪明



日頃は埼玉県合気道連盟の活動にご協力いただきありがとうございます。当連盟は34年目を迎え、加盟団体・道場数は49となっており各傘下の道場を含めると県内合気道場場の8割以上をカバーしています。

組織が大きくなるにつれ、その規模に相応しい講習会や演武会を開催する上で会場の確保が厳しくなってきました。埼玉には東京武道館と同じ規模（柔道試合場8面）の立派な埼玉県立武道館がありますが、現在は県体育協会未加盟の為自由に使用できません。

今年も埼玉県体育協会への加盟推進を大きな目標に掲げたいと思っております。当連盟10数年来の課題となっておりますが、従来、直接の県体育協会への働きかけ、市町村体育協会への加盟推進に力を入れてきました。

それに加え昨年10月からに埼玉県立武道館で開催される武道学園の一種

目として「合気道教室」の開催が決まり吉田常任理事（橋川愛敬会）を中心に運営をして頂いています。

一昨年、県内での指導者養成にも力を入れたいと考え日本武道館（日本武道連絡協議会）、合気会、県立武道館共催で開催される「地域社会武道指導者研修会」を合気道も開催したいとの意向を埼玉県立武道館に打診して頂きましたが、県体育協会未加盟と県内で合気道を代表すると認められる団体が無いとの理由でその案内も出していないとの事でした。当連盟の活動状況を詳しく説明し、漸く認識を改めて頂き当連盟が県内で合気道を代表する団体であると認めて頂きました。その際に県立武道館で武道教室が開催されていることを知りましたが合気道だけが抜けていました。そこで我々も「合気道教室」を開催し合気道の普及に努めたいと県立武道館長にお願ひし、昨年10月から開催に漕ぎ着けました。館長は県体育協会の代表理事、副会長も兼務されておられます。この「合気道教室」を新年度も継続することにより県立武道館、ひいては県民の皆様は合気道の認知度を高めて頂ければと思っております。

合気会、全日本合気道連盟は全国47都道府県に地域連盟の整備を終え

次は都道府県の体育協会への加盟推進へと動いています。現在は20の連盟が体協に加盟しているようです。この周辺では東京、千葉、神奈川、群馬はすでに加盟しており埼玉だけが取り残された状態です。1ステップずつでも県体育協会加盟に向けて努力したいと思います。

また今年も、第12回国際合気道大会が9月26日～10月2日の期間に群馬県・高崎アリーナで開催されます。当連盟も含め、周辺の都・県連盟も全面的にバックアップしようとしています。一週間(9/27～1/2)にわたり各国の指導者を講師に合気道セミナー(講習会)が開催されます。最終日の植芝守央道主の講習会は、全日本合気道連盟の特別講習会も兼ねています。出来るだけ多数の人々が参加することにより大会を盛り上げていきたいと思っておりますので、ご協力をお願い致します。

報 告 道 場 行 事

独 国 バ ヴ ア リ ア 講 習 会 「白と青の閃光」

Ich・bin・ein・Bayer

猿田彦道場 渡邊曙光

ドイツ連邦共和国・バイエルン州での講習会はこれまで4回、審査会は2回決行し、早いもので今年9年目を迎える。バイエルンはバヴァリアのことで、その中心はミュンヘンであるが、この南バイエルンでの講習会は今回が初めてで、活動範囲の広い「武道クラブ・イスマニング」の招きに応じたものである。州立スポーツセンターの球技場に畳を敷き、合気道の稽古にいそむバイエルン醸造の街の人々。彼らはバヴァリア人であることを誇り、そのビールとソーセージを絶賛して、とりわけ郷土愛が強いように思われる。それらを象徴するのが白地に青色の菱形模様であるが、このシンボルこそバイエルン州の州旗に他ならな

い。言わずと知れた「BMW」のロゴの色使いはそのバヴァリアを強調し、「FC・Bayern・Munich」もまた左上から右下へ斜めに走る青い閃光をロゴに組み入れている。それはミュンヘンの君主であったヴィッテルスバッハ家の紋章であり、現在のバイエルンのアイコンになっている。さて、ミュンヘンで正味2時間の講習会を終えると、折よく近くでビア・フェスタが開催されており「ビール純粋令」が施行されてから丁度500年、その500年間、味を損ねることなく今日に至るといいうビールを4リットル！ 何とか飲み切り、就寝した。明るく日はマクシミリアン二世の城を訪れ、貴族・平民を問わず様々な処から集めたという36人

に及ぶメトレス(愛人)達の肖像画に見入り、つくづく感心する。次に立ち寄ったのは、ドナウ川畔にあるナポレオン・ボナパルトが統治した村であるが、周囲を覆う溪谷の沈黙に歴史の余韻が漂っていた。今にもナポレオンが進軍するかのような気配を背負いつつ、本来の目的地であ





る北バイエルン・クロナに一路邁進する。当地での講習会は2日間に渡り、特に初日の連続7時間は滅法長く辛抱強さを試されたが、幸い脱落する者は皆無で、遺る気満々の気が道場中に広がって、弛んだ空気は一切存在しなかった。「受け手の真剣度は、即ち仕手の真剣度を呼び覚ます」と言ったら語弊があるだろうか？ 中には300〜500kmの長距離ドライブを経て、稽古に臨む者も複数おり、彼らの求道心に尊ささえ感じた。2日目は「基本技」をたっぷり5時間、稽古後に昨夏審査会の昇段免状授与式もそつなく終了し、ようやくミツシヨン完了といったところ

だろうか……。締めには「日本からたいていそう遠いこの地に古の縁を感じる」と述べる。すぐさまあの言葉が浮かんできた。ジョン・ドケネディは、冷戦の真っ只中であつても狙撃をいとわず、敢えて共産主義国に囲まれた西ベルリンの市庁舎前で、「200年前、ローマ市民であることが最高の誉でした。しかし今日、この自由な世界において「イツヒ・ビン・アイン・ベルリーナー」(私はベルリン市民である)と言うことが最高の荣誉であるように思えるのです」この「Ich・bin・ein・Berliner」が20万市民の心を揺さぶり、奮い立たせたという。ならば至極個人的ではあるが、こちらは「イツヒ・ビン・アイン・バーヤン」(私はバヴァリア人である)と言おう！ 実際にこれがまた、大変うけたので、何か本当に自分がバヴァリア人になったような錯覚が生じた。バヴァリア・ヘブン……。時の狭間を刻む「白と青の閃光」が公園を縦断していく。その菱形のアタックは止むに止まらず……。知らず知らず感電して、次第に細胞の一部になっていくようにR。

帝國機上にて。



防衛省主催 夏季合宿訓練報告

自然館 大平尚哉

第38回防衛省合気道夏季合宿訓練が、磯山師範のご指導の下に、平成27年7月17日から19日の3日間、日本武道館研修センター（千葉県勝浦市）にて開催されました。



参加者は自衛官の他に、米軍基地の方、学生や国内外民間団体として、OBの方々等、約150名が参加、自然館からも毎年参加させて頂いており、今年は6名が参加しました。

初日は午後から、道場の畳敷等、準備清掃後に、基本固め技を中心とした稽古、夕食後は投げ技を中心とした稽古が開始されました。

2日目は朝5時前に起床、昨夜のチヨット飲みすぎ、睡眠不足の眠い眼を擦りながら洗面所へ、5時30分から剣と杖を中心とした1時間の早朝稽古、朝食後は、9時30分から半身半立ちの投げ技を中心とした2時間の稽古、昼食・休憩後は、武器取りを中心とした稽古を1時間半、稽古は高段者を中心に有段者の方々が模範演武を行い、それぞれの技の説明、注意すべきことなどを説明します。更に、磯山師範から、最も重要な点や、追加するべき注意事項などを説明して頂き、全員で稽古に入ります。

合宿の中で沢山の技の模範演武を見ることのできるだけでなく、重要なポイントを丁寧に説明して頂き、更

に、全国及び海外からの沢山の方々や稽古をすることで、それぞれの良い点、改善すべき点が見えてきます。稽古だけではなく、合気道を通じて外国の方、初めての方、懐かしい方々と沢山お会いし、今年も合気道のみならず、人生経験においても得るものが多く、貴重な体験をさせて頂きました。2日目の夜、昇級・昇段審査受審者は、夕食後、審査のみの稽古、受審者以外は懇親会。

最終日は応用技を中心とした1時間の早朝稽古、そして朝食後に昇級・昇段審査が実施されました。

今回、私は4段の審査を受けさせて頂きました。67歳の私は、体力的には不安があるものの、昔頃の稽古通りにやれば大丈夫なはずと信じ審査に挑みましたが、普段通りにはなかなか動けず、組太刀、4人掛け武器取り、そして最後の4人掛け自由技では、体力も限界を超え、自分がどんな技を賭け、その技が有効に掛けられたのかも全く記憶になくなってしまいました。それでも最後まで潰れなかったことが不幸中の幸いです。

このような体験をすることで、合宿中に磯山師範から「稽書」がしつかりできない者が「行書」まして

「草書」などできる筈はない。合気道も同じである、というお話を改めて思い知らされました。「稽書・行書・草書」この言葉を頭に焼き付け、これからも一歩ずつ進んでゆこうと思います。最後になりましたが、ご熱心にご指導をして頂いた磯山師範、先生方、先輩方、そして実行委員の方々に深く感謝し御礼申し上げます。



◆◆◆ 平成 28 年度 埼玉県合気道連盟 行事予定 ◆◆◆

● 平成 28 年 第一回常任理事会

日時：平成 28 年 1 月 31 日（日）午後 4 時 00 分～午後 5 時 00 分

場所：にいざほっとぶらざ 会議室

● 平成 28 年 第二回常任理事会

日時：平成 28 年 3 月 6 日（日）午後 3 時 30 分～午後 5 時 00 分

場所：フォーシーズンズ志木ふれあいプラザ 会議室

● 第 31 回少年少女錬成会

日時：平成 28 年 4 月 10 日（日）午後 1 時 00 分～午後 3 時 00 分

場所：越谷市立総合体育館 武道場

● 平成 28 年度 定例理事会

日時：平成 28 年 4 月 17 日（日）午後 3 時 30 分～午後 5 時 00 分

場所：にいざほっとぶらざ 会議室

● 平成 28 年度 定期総会

日時：平成 28 年 6 月 5 日（日）午後 3 時 30 分～午後 5 時 00 分

場所：おおみやソニックシティ 906 会議室

● 第 34 回合同講習会

日時：平成 28 年 7 月 3 日（日）午後 2 時 00 分～午後 4 時 00 分

場所：さいたま市大宮武道館 メインアリーナ

● 埼玉県立武道館主催「武道学園 合気道教室」

・平成 28 年 4 月～平成 28 年 10 月（前期全 16 回）

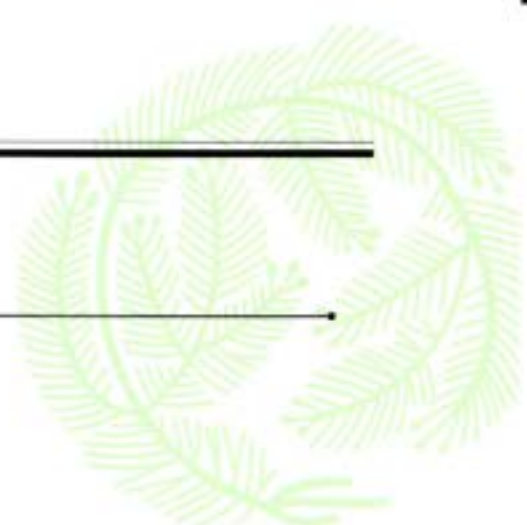
・平成 28 年 10 月～平成 29 年 3 月（後期全 16 回）

※募集は半期毎です。

予定は変更になる場合がございます。詳細は県連ホームページ sainoaiiki.com でご確認ください。

彩のなでしこ

N A D E S H I K O



私にとって合気道とは？

合気道研心会 後藤晴美

私が合気道を始めたのは大学1年生の時でした。入部するつもりだった女子陸上部が大学になく、新入生ガイダンスで最初に勧誘された合気道部に、深い考えもなく入部しました。初めての合気道は、初めてだからこそ逆に面白く、また受験生活後でとにかく体を動かしたかったこともあり、稽古で「動くこと」自体が楽しかった記憶があります。

卒業後は、仕事や育児で忙しく、稽古からは遠ざかっていたのですが、下の娘が中学生になり、時間の余裕が少し出来た頃、研心会の看板を見かけたのをきっかけに、20年ぶりに稽古を再開しました。再開して発見したのは、①遅れて出現する筋肉痛、②予想外の場所にできる痣、③それにもかかわらず、意外に身体が受け身や技を覚えていること、でした。さらに付け加えるべきは、④「ゆっくり動くこと」ができるようになっていて（つまりは、若い時ほど速く動けなくなっている？）、その分、試行錯誤しながらの工夫稽古がとても面白いことでした。稽古でわからないこと・できないことを、先生・先輩方に教えて頂き、見様見真似で試行錯誤し「これだ！」と思える面白さは、この年齢になると、他では得難い快感です。勿論、稽古相手の御厚意に甘えながらですが、試合がない分、比較的気兼ねなく、稽古で試行錯誤できるのも大きな魅力のひとつ



です。

また、再開後数年経って、最近思うのは、稽古の時間が、忙しい日々の生活の中で意識しにくい「自分の身体とその感覚」をしっかりと意識できる濃密な時間だということです。

この時間のおかげで、目先のことばかりに振りまわされがちな日常から、一旦気持ちを切り替えて、本来の自分の立ち位置に戻ることが出来ているように思います。

このように、稽古すればするほど面白くなる合気道にご縁があったこと、その「面白さ」に気づかせて下さる先生方に教えて頂けること、良き先輩・仲間にも恵まれていること、の3つが、飽きっぽい私が曲がりなりにも稽古を続けてこられた「勝因」です。

さまざまな「ご縁」に感謝しつつ、さらなる「面白い！」に出会えることを確信して、今後も稽古を続けていきたいと思っています。

※このコーナーでは県内の女性合気道家をご紹介します。
白鷺・他属を問いませんので各道場よりのご応募をお待ちしております。

「彩の合気」への 投稿をお待ちしています。

- 道場行事報告／原稿 1,000 文字、写真 2 点
 - 彩のなでしこ／合気道への想いを原稿 800 文字、写真 1 点
- ※画像はプリント写真もしくは写真 1 点あたり 2MB 以上のデータでお願いします。画像解像度が低いと印刷に悪影響いたします。
(プリント写真はご送付いたします。)

応募は郵送またはメールにて

登録メールアドレス変更の際は 必ず事務局までご連絡ください。

連絡情報を伝達する手段としてご登録いただいております加盟団体の登録メールアドレスですが、アドレスに変更が出た場合は速やかにご連絡をお願いいたします。特に下記の2例は、変更の連絡が忘れがちになりますのでご注意ください。

- 登録が携帯アドレスの場合、利用携帯電話会社変更があったとき。
- プロバイダーの変更を行ったとき。

〒352-0011 埼玉県新座市野火止 5-4-26
埼玉県合気道連盟事務局 佐々木淳一
メールアドレス sasaki@sainoaiiki.com